

恐怖への旅 (1942)

JOURNEY INTO FEAR

メディア 映画

ジャンル サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 68分

初公開日 1989/01/21

公開情報 I P

【解説】

一説ではウェルズが自ら演出するはずがRKOと揉め、製作と出演、脚本の補助だけに回ったと言うが、ほぼ同時に「偉大なるアンバーソン家の人々」を撮り、「イツツ・オール・トゥルー」でブラジル入りせざるを得なかった彼の多忙さが、このスパイ・スリラーを人任せにさせた一因だろう。にしても、素晴らしい緊張感を持った作品で、随所にウェルズの烙印は捺されている。殊に、出だしのワンカットで、アパートの一室でレコードを聴きながら殺しの身支度をする、実に不気味な面相のナチの諜報員を捉えたショットや、主演のコットンが彼を襲う諜報員に、ホテルの窓外で追われる恐怖演出などで、ウェルズでなければ考えつかない技巧に満ちている。コットンは、第二次大戦下のトルコでナチにつけ狙われる米国の武器商人。彼を援助するトルコ軍の大佐にウェルズが扮し凄みを見せている。後半の客船内の密室サスペンスも、様々な乗客の性格を簡潔に描き分けて彩りとし、迫真の出来だ。後年、TVムービー「怒りの凶弾」としてリメイク。

【クレジット】

監督	ノーマン・フォスター	Norman Foster
製作	オーソン・ウェルズ	Orson Welles
原作	エリック・アンブラー	Eric Ambler
脚本	ジョセフ・コットン	Joseph Cotten
	オーソン・ウェルズ	Orson Welles
撮影	カール・ストラス	Karl Struss
音楽	ロイ・ウェブ	Roy Webb
出演	オーソン・ウェルズ	Orson Welles
	ドロレス・デル・リオ	Dolores del Rio
	ジョセフ・コットン	Joseph Cotten
	ルース・ウォリック	Ruth Warrick
	エヴェレット・スローン	Everett Sloane
	ジャック・モス	Jack Moss
	アグネス・ムーアヘッド	Agnes Moorehead